



住友商事<8053>、ジュピターテレコム<4817>へTOB 議決権ベースで40%の取得を目指す



住友商事は、ジュピターテレコム（J:COM）に対しTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。住友商事は現在27.39%の議決権を保有しているが、TOBにより40%の取得を目指す。J:COMは現時点ではTOBに対する意見を表明していない。

KDDIは2010年1月25日に米メディア大手のLiberty Global, Inc (LGI) グループからJ:COMの株式を取得することを表明している。KDDIは31.1%の株式を取得する見通しで、今回の住友商事のTOBはこれに対応したものとみられる。

TOBの買付価格は1株あたり13万9500円。TOB公表前営業日の対象株式の終値9万2900円に対して約50.16%のプレミアムを加えた。

買付予定数は上限が87万5834株で、下限が45万9147株。買付予定額は最大で1221億7900万円。

買付期間は2010年3月3日から4月14日まで。決済の開始日は4月21日。